

1. 対象学年： 小学 4 年生以上（ 2 時間）

（注意）この授業は、二酸化炭素（CO₂）は地球温暖化に大きな影響を与えていることを学習した後で行う。
したがって、前時までにテキスト基礎編「地球温暖化と二酸化炭素」をしておくこと。

主な発問・指示

[1 時間目]

(P.2)

1. 流通とは

タイトルを読む。

〈問題 1〉

下のうすい文字をなぞりましょう。

指示 1 なぞってからもう一度読んでみましょう。

(P.3)

2. 商品の流れと二酸化炭素の発生

〈問題 2〉

生産者から消費者までの商品の流れはおおよそ以下のとおりです。
二酸化炭素は、その流れのどこで発生するでしょう。ここだと思ふところをチェック（✓）してみよう。

発問 1 小売業にはどんなものがありますか。（P.3 に書いてあることを発表させる）

商品の流れを解説する。図を見て簡単に説明する。

指示 2 「卸売業とは」のところを全員で読みなさい。

指示 3 みんなで問題 2 を読みなさい。

指示 4 二酸化炭素が発生するところに赤で ✓ をつけてごらん。（ヒントを参考にしてテキストに書く）
発表する。

(P.4)

答えあわせをする。

まとめを教師が読んであげる。

(P.5)

〈問題 3〉

小売店では、お店の照明や冷暖房、肉や魚を冷やすための冷とう・冷蔵ケースなどで電気を使うので、二酸化炭素が出ます。下のグラフは、おもに総合スーパーや食品スーパーで使われる電気の量と出る二酸化炭素の量を示しています。どのように変化していますか。 に書きましょう。

グラフの基本的なことを聞く。

発問 2 タイトルは何ですか。

発問 3 出典は何ですか。

発問 4 横軸は何ですか。

発問 5 縦軸は何ですか。

電気の使用量は減って増えて、また減っている。二酸化炭素を出す量は、だんだん増えているが、最近少し下がってまた少し増えている。

(P.6)

3. 流通業で出る二酸化炭素を減らすには

(1) 環境にやさしい商品を守る

指示 5 流通業がどのようにして二酸化炭素を減らす努力をしているのか、見ていきましょう。

指示 6 (1) をみんなで読みなさい。((1) 環境にやさしい商品を守る

〈問題 4〉

下のマークとその名前を線で結びましょう。

指示 7 ヒントを読んで考えよう。相談してもいいよ。

指示 8 答え合わせをしましょう。

[2 時間目]

(P.7)

(2) 商品を運ぶときに出る二酸化炭素を減らす

〈問題 5〉

自動車で荷物を運ぶトラックなどが、荷物の積みおろしをするとき、エンジンを切ることを何といいま
すか。 に書きましょう。

指示 9 説明を読んでみましょう。

(P.8)

(3) 二酸化炭素を出さない販売方法

〈問題 6〉

食品スーパーなどでは、なるべく二酸化炭素を出さないよう、いろいろ努力しています。下の写真の
～ は、その例です。それぞれどのような効果があるのか、考えて に書きましょう。

指示 10 下の説明を読んでみましょう。

(P.9)

(4) 資源をたいせつにする

〈問題 7〉

食品スーパーなどで、右のようなカードが置かれているところがあります。このカードは、どのよう
なときに使いますか。考えて に書きましょう。

指示 11 説明を読んで に書きなさい。

(P.10～11)

指示 12 小売店の絵を見てわかったこと、気がついたこと、思ったことを発表してみましょう。

授業の感想を書く。

指示 13 最後のページに学習した感想を書いてごらんください。

【発展学習】

近くのスーパーやコンビニに行って、学習したことを確かめてみましょう。

もしインタビューできるのなら、お店の人にお話をうかがいましょう。

事前に電話などでインタビューしていいかどうか確認することが大切です。